



日本遺産



参加申込はこちら!

応募締切

令和6年

10月10日(木)



第7回

日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」

サイクルトレイン

CYCLE TRAIN



令和6年

開催日

10月20日(日)

※小雨決行、大雨・暴風警報の場合は中止。中止の場合は当日朝6:00に決定します。

地域の豊かな自然や食文化を体験できる3つのコース

1. サイクルトレインコース

播磨貫く特別列車が運ぶ、ここでしかできない自転車旅

募集人数 --- 60名 参加費 --- 6,000円(税込)

2. 銀の馬車道サイクルフォトコース

銀の馬車道沿線のフォトジェニックなスポットを巡って生野銀山へ

募集人数 --- 16名 参加費 --- 5,000円(税込)

3. 鉱石の道サイクルコース

近代化遺産をガイドとともに巡る、鉱石の道サイクリングツアー!
レンタル用のロードバイクもご用意しております(レンタル代別)

募集人数 --- 16名 参加費 --- 5,000円(税込)

※参加が確定された方には10月15日(火)までにご連絡いたします。

※募集人数は定員になり次第締め切ります。

※参加費は乗車券(サイクルトレインコースのみ)・昼食(弁当)・保険料・参加記念品・完走証含む。

お申込み
お問合せ窓口

特定非営利活動法人 姫路コンベンションサポート

TEL 079-286-8988 (担当: 依田、生尾)

主催: 日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」推進協議会
(事務局: 中播磨県民センター)

運営: 特定非営利活動法人姫路コンベンションサポート

運営協力: 播磨沿線活性化協議会 JR西日本 AsagoCycling



参加資格 健康で完走できる中学生以上の方
持込可能自転車 スポーツ仕様の自転車(ロード・クロス)

日本遺産「播磨貫く、銀の馬車道・鉱石の道」

兵庫県の中央部播但(播磨と但馬)地域を南北に貫く一本の道。飾磨港から生野、さらに中瀬に連なる全長73kmのこの道は、それぞれ「銀の馬車道」「鉱石の道」と呼ばれ、鉱山の採掘・製錬に必要な機械や日用品などの物資と産出された金・銀・銅の鉱石を輸送するルートとして整備され、多くの人びとや馬車が盛んに行き交いました。この道には、多く・速く・遠く運ぶための思想と先端技術が詰め込まれ、近代化に舵を切った鉱山経営の仕組みがほぼ完全に残されており、その姿は現在の暮らしを支える「ものづくり」の始まりの様子を示しています。

同時開催 サイクルトレイン フォト キャンペーン

サイクルトレインの様子や思い出を投稿して沿線名物をGETしよう。誰でも参加可能。詳しくはHPをご覧ください!



生野銀山では 兵庫県及び沿線の各市町のマスコットキャラクターがおもてなしに大集合! 写真撮影ができます。

1 サイクルトレインコース（総走行距離約 73km）

参加人数	参加費	区間	想定時間	備考
60名	徴収 6,000円 乗車賃 昼食 保険料 参加記念品 完走証	飾万津臨港公園	8時15分	出発式
		↓		
		【スタート】	8時30分	
		↓		
		JR播但線 香呂駅 発	10時53分	列車乗車
		▼		
		JR播但線 生野駅 着	11時35分	列車降車
		↓		
		生野鉱山	12時45分	再出発式
		↓		
【再スタート】	13時00分			
↓				
神河町				
↓				
市川町				
↓				
福崎町				
↓				
【ゴール】城見台公園 着	17時00分	閉会式・完走証		

2 銀の馬車道サイクルフォトコース（総走行距離約 81km）

参加人数	参加費	区間	想定時間	備考
16名	徴収 5,000円 昼食 保険料 参加記念品 完走証	【スタート】JR播但線 福崎駅前	9時20分	
		↓		
		沿線フォトスポット		
		↓		
		生野鉱山	12時45分	再出発式
		↓		
		【再スタート】	13時00分	
		↓		
		神河町		
		↓		
市川町				
↓				
福崎町				
↓				
【ゴール】城見台公園 着	17時00分	閉会式・完走証		

3 鉱石の道サイクルコース（総走行距離約 34km）※レンタサイクル可能

参加人数	参加費	区間	想定時間	備考
16名	徴収 5,000円 昼食 保険料 参加記念品 完走証	【スタート】JR播但線 新井駅前	9時20分	
		↓		
		神子畑選鉱場跡	10時00分	
		↓		
		羽刈鉄橋		
		↓		
		生野鉱山	12時45分	再出発式
		↓		
		生野鉱山坑道見学		
		↓		
生野町並み				
↓				
【ゴール】JR播但線 生野駅前	15時00分			